

「酉年」に呼応する飛翔の予感

(一社) 洗楓座
(二社) efco.jp

代表理事 佐藤 建吉



新年を迎えて、文字通 法人に加え、「わがふる り、こころを新たにす さと応援隊」を、旧年十 共通した思いであろう。 一月、一般社団法人を新 たに組織した。三つ巴の 著者は、二つの一般社団 新年となる。

を夢見る「efco」。

そして、「わがふるさと 応援隊」は、地方の文 化・歴史・自然、そして 産物を掘り起し、東京と 規設計で適用される。

つなぐことを銀座一丁目 の拠点から、持続可能性 に貢献したいと決めた。

今年は酉年。アーリー バードに負けない先進性

を活かした事業の展開を 進めたいと願っている。

旧年のこの年頭所感に、

“SEVEN MARK S”として、七つの目標 を掲げた。以下、そ の寸報である。

①パイオマス資源で は、新たな出会いに より、地域の竹やも

み殻を有効利用する 事業計画に発展した。

②太陽熱利用は、自 家での見本適用とし

た。

③太陽光発電の太陽 追尾は、efcoの

プールサイドで、新

④教材風車は、機能設計 を終え、デザインの整備

を行い、リリースされる。

⑤街灯風車は、一部受注 を受け、仕様の多様化を

中。

⑦展望台付き風車は、選 定された設置場所の観光

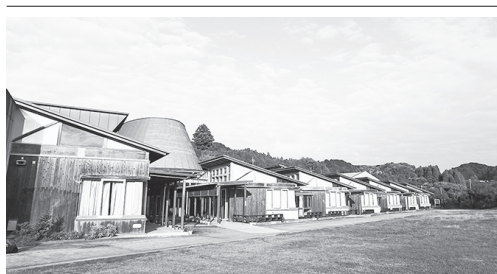
面での環境条件につい て、調査着手。

⑧新たに、地域開発映画 の制作協力、ロケ地域と の連携するプロジェクト を展開中。

こうして、旧年の出会

いが共感と協働、起動力 となっている。酉年の年

頭に飛翔する予感が得ら れたことに感謝したい。



千葉県大多喜町にあるefco.jpの施設